



馬の学校

# 馬の学校通信

2012. 2 vol.45

発行 馬の学校

事務局 〒468-0007 愛知県名古屋市中天白区植田本町 3-1105-302 TEL/FAX:052-805-2920

E-mail: mine@horseschool.org ホームページ: http://www.horseschool.org



## 春のプログラムについて

諸事情により、春のプログラムは全てお休みさせていただきます。楽しみにお待ちいただいた皆様、大変申し訳ございません。

## 活動報告

### 大人のウマキャンプ (2011.12.26~28)

予想通り寒い中でしたが、大学院生、社会人、特別参加の中学生、高校生と、バラエティーに富んだ参加者で行いました。



なかなか難しい薪割り



頭絡つけにも挑戦



もちろん裸馬体験も!



乗馬レッスン

\* 2月/3月に予定していた大人のウマキャンプは都合により延期となりました。申し訳ございません。

## 日本治療的乗馬協会からのお知らせ

JTRAでは、この領域を少しでも多くの方々に知っていただくために、学習会(2ヶ月に1回)を開いています。次回は4月です。

テーマ: 乗馬の身体にもたらす影響を考える

日時: 2012年4月16日(月) 18:30~20:30

場所: 新宿区立障害者福祉センター

\* 詳しくはHP (<http://jtranet.jp>) をご覧ください

## 2012年度会費納入のお願い

2012年度会費につきましては、同封の郵便振替用紙にて、あるいは下記の口座番号までお願いいたします。(いずれかをお選び下さい)

### <子ども会員・家族会員・大人会員>

プログラムに参加される方・通信の発送を希望される方

年会費 1000円

### <賛助会員>

馬の学校を応援して下さる方(プログラム参加・通信の発送も含む)

賛助年会費 3000円~

### <郵便振替 口座番号・加入者名>

0930-4-83224 馬の学校

\* 会員特典: 優先申し込み/特製シールと年末にはカレンダーをプレゼント!

\* 住所変更をされた方、退会を希望される方は、お手数ですが事務局までお知らせください。

## 山中湖のクローバー牧場

昨年4月にオープンした、山中湖にあるクローバー牧場、引き馬や乗馬レッスン以外にもいろいろなプログラムを行っています。その一部をご紹介しますので、機会があればぜひ訪れてみてください。(tel:090-4620-2962 志村)

<ふれあい体験プログラム> 1000円/人(20~30分)

馬に実際に触れながらブラシをかけ、蹄をキレイにして、エサをあげます。

<牧場お仕事体験> 小学生 3000円・中学生 4000円

牧場に1日滞在し、ブラシがけから馬小屋そうじ、乗馬までいろいろな体験ができます。(平日半額、半日体験も可)





### 馬の品種③ 道産子（北海道和種）

道産子は日本在来馬の一つで、北海道和種とも呼ばれ、体高（首の付け根）までの高さが130cm程度の小型の馬です。

（ばんえい競馬に出ているとても大きな馬ではありません）  
丈夫で粗食に耐え、昔は背中に荷物を載せて運ぶ仕事を多くしていました。最近では、TV番組『ザ！鉄腕！ダッシュ』の中で、「道草を食いながらどこまで行けるか？」というコーナーがあり、道子という道産子が活躍しています。番組ホームページでは、馬に使う道具や餌となる草の紹介もあり、見てみるといろいろと勉強になりますよ。

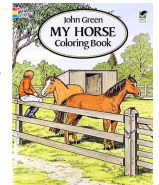


『DASH WEB』より

### おすすめの本

『MY HORSE Coloring Book』 John Green

洋書のぬりえブックで、子どもたちが楽しみながらいろいろな知識を得られるようになっています。馬の骨格、歯の様子、種類、馬具、世話の仕方、乗り方など、内容は多岐にわたっています。「馬の買い方」（飼い方ではありません！）も紹介されていて、子どもが自分の馬を持つことが前提になっているところがアメリカだなあと感じます。大人でも十分に楽しめる内容です。ネットショップ「馬の雑貨屋」で取り扱っています。（<http://www.horse-gift.com/>）



## 馬の行動（5） いろいろな癖（くせ）

人間でも「なくて七癖」と言いますが、馬にもいろいろな癖があります。その中で代表的なものを紹介します。

- ① 蹴癖 人や馬、もの（壁など）を蹴ります。競馬や乗馬ではしっぽに赤いリボンをつけて、周囲に注意するように伝えます。時々、回し蹴りをする馬もいるので、横にいても注意が必要です。
- ② 齧癖 上の歯を柵などにあてて支点にし、空気を飲み込む動作を繰り返します。ずっと馬小屋に入れっぱなしなどのストレスが原因とも言われていますが、齧癖のある馬のまねをして覚えることもあります。
- ③ 熊癖 熊のように立ったまま、自分の体を左右に揺る癖で、「舟揺すり」とも呼ばれます。退屈まぎれに始めることが多いようですが、はたから見ると踊っているようにも見えます。

このほかにも、後退癖（つなぐときなどに後ろにさがる）、咬癖（かみつく）、起立癖（立ち上がる）などがあります。これらの癖の多くは、野性の状態の馬たちには見られないことから、人間側の誤った扱いやストレスなどが原因と考えられており、一度身につけると矯正するのは難しいと言われています。馬の健康や人との関係に影響を与えるような癖は、身につけないようにしてあげたいですね。

参考文献：『馬、この愛すべき動物のすべて』原田俊治／PHP研究所

### 編集後記 少し寒さが緩んだと思ったら花粉が飛び始め、敏感な私は早速反応しています。今年は、

飛散量は例年より少ないようですが、皆様は大丈夫でしょうか？

昨年は、「再会」が多い1年でした。かつての参加者に、ボランティアとして再会。また学生の時にボランティアをしてくれていて、社会人になって再びボランティアとして再会など。それぞれが目指す道の中で再会できることはとても嬉しく、馬たちがもたらしてくれる再会という「縁」をこれからも大切にしていきたいと思えます。

この春は諸事情によりプログラムをお休みさせていただきます。楽しみに待ってくださっている皆様へ申し訳なく、また私自身もとても残念に思っています。夏・秋はまだ未定ですが、再開後はパワーアップしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

（峯崎 友香理）

